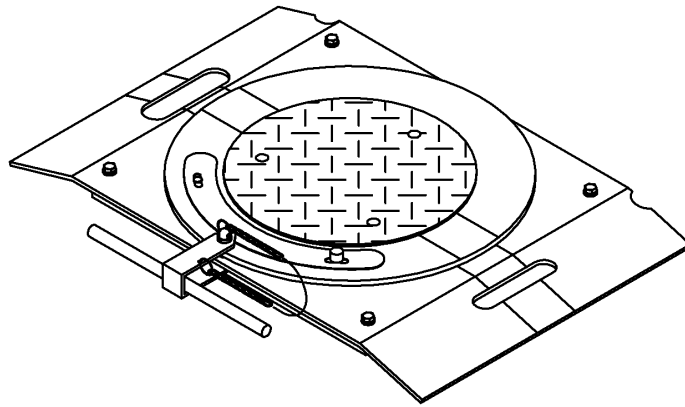


取扱説明書

ターニングラジアスゲージ

NTG-750



警告

本製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

この取扱説明書はいつまでも使用できるように大切に保管してください。

 **長崎ジャツキ株式会社**

取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求してください。

まえがき

このたびは、長崎ジャッキのターニングラジアスゲージをお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。


取扱説明書の中の注意事項及び使用方法等をよく読んで使用頂かないと、十分能力を発揮できないばかりか車の破損や人身事故につながりますので、十分理解した上で、正しく使用してください。


お買い上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社まで問い合わせしてください。


尚、取扱説明書は大切に使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに購入の上、正しく保管してください。

警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止の為に重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

 **危険**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。

 **警告**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定される場合。

 **注意**・・・取り扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う危険が想定される場合及び物的損傷のみ発生が想定される場合。

目次

1.使用目的	2
2.警告・注意事項	2
2-1 警告事項	2
2-2 注意事項	3
2-3 ラベルの貼付位置とラベルの名称	4
3.構造及び各部の名称	4
4.使用方法及び使用上の注意	5
4-1 始業点検	5
4-2 使用前の準備	6
4-3 車の乗り入れ	7
4-4 使用方法	7
4-5 車の退出	8
4-6 終業点検と保管	8
5.仕様	8
6.故障と処置	9
7.品質保証規定	9
7-1 保証規定	9
7-2 保証請求方法	10
7-3 アフターサービスについて	10

1.使用目的



このターニングラジアスゲージは屋内用であり、軽自動車から普通自動車等前輪の舵取り角度及び最大切れ角度を測定する為のものです。

2.警告・注意事項

このターニングラジアスゲージをご使用いただく上での人身事故や車の損傷を防止する為の重要な事柄が記載されていますので、必ずよく読み理解してから使用してください。

2-1 警告事項

警告

	<p>操作方法を熟知した人以外使用禁止。</p> <p>※誤操作により、思わぬ事故の危険性があります。</p>
	<p>取扱説明書をよく読み、理解した上で使用する。</p> <p>※誤操作により、思わぬ事故の危険性があります。</p>

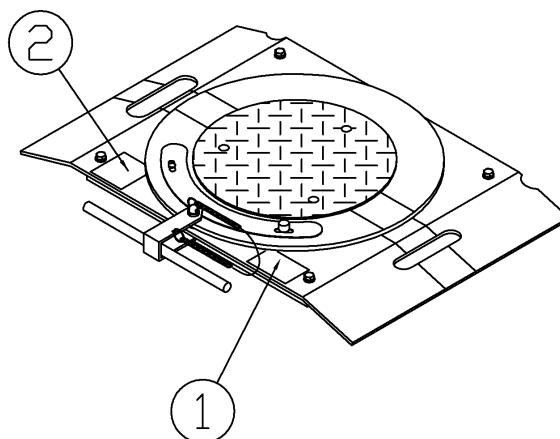
2-2 注意事項

注意

- 1.使用目的以外の使用禁止。
- 2.自動車整備以外での使用禁止。
- 3.能力以上の使用禁止。
- 4.ターニングラジアスゲージの改造は禁止。
- 5.タイヤは所定の空気圧にすること。
- 6.車の乗り入れや退出はゆっくり行うこと。
- 7.ターニングラジアスゲージをセットする時は車のトレッドを測定し正確にセットすること。
- 8.ターニングラジアスゲージのセンターラインに車両トレッドを合わせる。
- 9.傾斜地や凹凸の床や軟弱な土間では使用禁止。
- 10.車の後輪は乗せない。
- 11.測定車のサイドブレーキを引き車体を前後に移動させない。
- 12.タイヤが水、油等で濡れていたり、タイヤに小石等が挟まっている場合は、それらを除去すること。

2-3 ラベルの貼付位置とラベルの名称

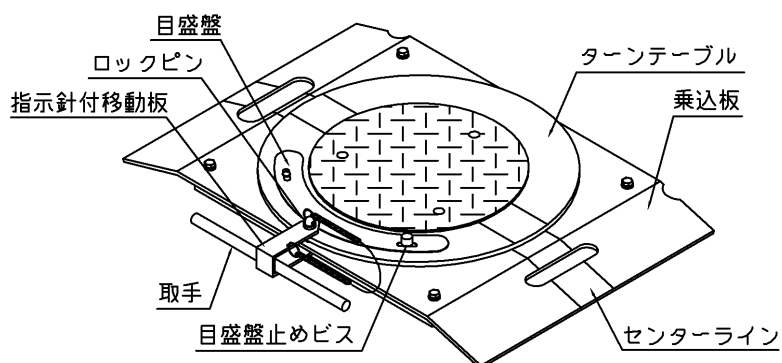
NO.	種類
①	型式・能力ラベル
②	警告ラベル



⚠ 注意

警告ラベルは大切に扱って頂き、汚損したり剥がれた場合はお買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付してください。

3.構造及び各部の名称



4.使用方法及び使用上の注意

警告

このターニングラジাসゲージの操作は、使用方法を熟知した人以外使用しないこと。

4-1 始業点検

毎日作業前に必ず始業点検を行ってください。なお点検はターニングラジাসゲージに車を載せない状態で行ってください。

注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでターニングラジাসゲージの使用を禁止して、直ちに販売会社まで連絡してください。そのままお使いになりますとターニングラジাসゲージの破損及び重大な事故につながる危険があります。

※ 4 ページの各部の名称を参照してください。

点検箇所	内容	点検方法
ターンテーブル	・油や泥等は付着していないか ・回転は重くないか、異音はしないか	・目視 ・触感
指示針付移動板	・油や泥等は付着していないか ・回転は重くないか、異音はしないか	・目視 ・触感
目盛板	・油や泥等は付着していないか ・変形・摩耗・破損していないか	・目視 ・触感
乗込板	・油や泥等は付着していないか ・変形・摩耗・破損していないか	・目視 ・触感

4-2 使用前の準備

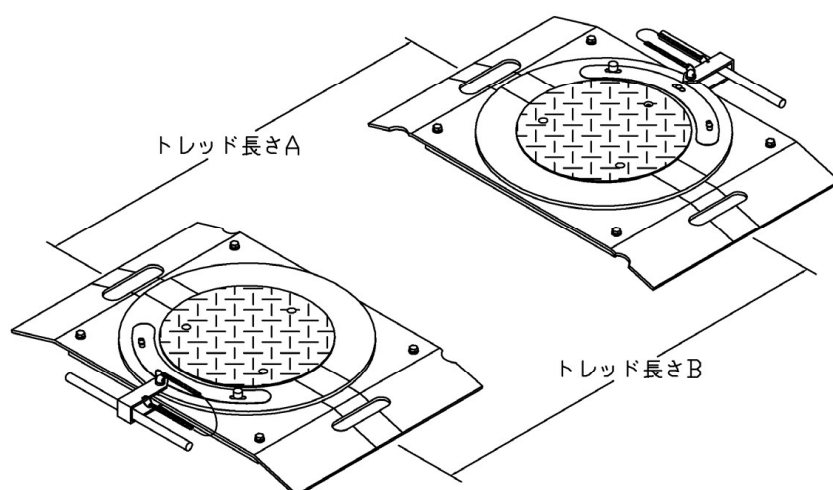
ターニングラジアスゲージは軽自動車から普通自動車等前輪の舵取り角度及び最大切れ角度を測定するために使用するもので、操作は測定車両を常に直進方向で行います。

(1) 測定車両のタイヤチェック

- ・ タイヤの空気圧を所定の圧力にしてください。
- ・ タイヤが水、油等で濡れていたり、タイヤに小石等が挟まっている場合は、それらを除去してください。

(2) ターニングラジアスゲージのセット

- ・ 測定車両のトレッドを合わせて、下図のように正確にセットします。※トレッドA=トレッドB
※前輪をターニングラジアスゲージに載せてください。



⚠ 注意

左右のセンターラインの中心が、トレッドA、トレッドBを同間隔にセットすること。同間隔にセットしないと脱輪等により、車の破損、人身事故の危険性があります。

4-3 車の乗入れ

- 1.傾斜地や凹凸の床や軟弱な土間では使用しないでください。
- 2.ターンテーブルや指示針付移動板にロックピンを差し固定してください。
- 3.測定車をターニングラジアスゲージのセンターラインに沿って乗入れしてください。

注意

- 1.わき見をしながら車の乗入れはしないでください。
- 2.能力を超える車は乗入れしないでください。
※ターニングラジアスゲージ及び車の破損につながります。
- 3.車をゆっくりと静かに乗入れてください。
※急激に車を乗入れたりするとターニングラジアスゲージの位置がずれて飛び出す危険性があります。

4-4 使用方法

- 1.測定する前に、正しく車の乗入れがされたかどうか確認してください。
※ターニングラジアスゲージがずれたりした場合は正しくセットし直してください。
- 2.測定車のサイドブレーキを引き車体を前後に動かない状態にしてください。
- 3.ロックピンをはずし指示針に目盛板の「0」が合っているか確認してください。ずれている場合は目盛盤止めビスを緩め目盛盤を動かし「0」に合わせ目盛盤止めビスを締めてから測定してください。
- 4.ゆっくりとハンドルを動かし、舵取り角度及び最大切れ角度を測定してください。

注意

- 急ハンドルを切らないように、十分に注意をしてください。
※急ハンドルは車や、ターニングラジアスゲージの損傷につながります。

4-5 車の退出

ロックピンをはずしたまま、ターニングラジাসゲージから車をゆっくりと静かに退出させてください。



車をゆっくりと静かに退出させてください。

※急に発進するとターニングラジাসゲージがずれて損傷につながります。

4-6 終業点検と保管

作業が終了したらローラー、フレームに付着したゴミ等をきれいに拭き取ってください。この時、警告ラベルが汚れて見えなくなったり、ターニングラジাসゲージ本体に異常が発見された場合、直ちに販売会社に連絡してください。



車輪を下にして本体を立て掛けると、本体が倒れて思わぬケガをする危険がありますので、注意してください。

5.仕様

型 式	NTG-750
許容輪荷重(kgf)	750
測定角度(左右)	0~50°
フローティング(mm)	65
ターンテーブル直径(mm)	347
寸 法(mm)	545X413
重 量(kg)	9.3(1基)

6.故障と処置

故障かなと思われる前にもう一度確認してください。

異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をし、それでも不具合がある場合は、お買い上げの販売会社へご連絡してください。

症状	原因	処置
ターンテーブルが回らない	・異物のかみこみ ・ボルト、ナットのゆるみ ・フレーム等の変形、損傷	・異物を除去する ・増締めする ・フレーム等を交換する
指示針付移動板、回らない	・異物のかみこみ ・ボルト、ナットのゆるみ ・フレーム等の変形、損傷	・異物を除去する ・増締めする ・フレーム等を交換する
乗込板	・フレーム等の変形、損傷	・フレーム等を交換する
目盛板	・変形、損傷	・交換する

7.製品保証規定

1)保証規定

取扱説明書、本体注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内(納入後一年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理させていただきます。但し、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証致しておりません。

- 1.使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
- 2.製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- 3.消耗品が損傷し取替えを要する場合。
- 4.火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- 5.指定された純正部品を使用されなかった時に起因する場合。
- 6.日本国外で使用される場合。
- 7.保証請求手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡がない場合など)。尚、本製品及び

その付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然損耗する部品、ならびに消耗部品につきましては、保証の適用は除外させていただきます。

 **注意**

このターニングラジアスゲージ防水仕様になっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は保証いたしておりません。

(2) 保証請求方法

前記の規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご承知ください。

(3) アフターサービスについて

- 1.調子が悪い時.....まずこの取扱説明書の[6.故障と処置]の項目をもう一度ご覧になって調べてください。
- 2.それでも調子が悪い時は.....商品保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社へ修理依頼をしてください。
- 3.保証期間中の修理について.....保証期間は納入後 12 ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
- 4.保証期間後の修理について.....有償で対応させていただきます。
- 5.アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。
- 6.お問い合わせ頂く場合は、次の事柄をお知らせください。
型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)

左記事項を下表に必ず記載してください。

型式	
機体番号	
購入年月日	年 月 日
購入店名	社名： 担当者： 住所： 電 話：
故障日・状況	年 月 日
故障日・状況	年 月 日

—MEMO—

—MEMO—

お問い合わせは

販売会社名

販売会社へのお願い、この取扱説明書はお客様に必ずお渡してください。

長崎ジャッキ株式会社

〒447-0854

愛知県碧南市須磨町 5 番地 2

TEL 0566-41-1482

FAX 0566-42-0709